

## 研修のカリキュラム(60時間コース)

### 1. 生活支援の理念と介護における尊厳の理解(15時間) テキスト1巻

科目の細目	通学 時間	通信 時間	講義と演習の実施方法
人間理解	1	0	人間理解の視点について理解を深める。 人間観について考察する。
生活の考え方	1	2	多様な生活を支援する重要性等について説明する。  生活支援の基本を理解させる 看護と介護分野の関係性を踏まえながら介護職員に求められる資質について説明する
福祉の考え方	1	2	介護に対する歴史や考え方の変遷を理解し、家族介護から社会介護のあり方について考察する。 各国の特徴に沿って社会福祉の展開を紹介し、海外の社会福祉を参考に社会福祉の今後について考察する。  QOLがなぜ社会から要請されたかを解説し必要性について考察する ノーマライゼーションの理念と意義・内容を解説する。 その他の福祉理念との関連についても解説する。
介護の基本視点とケアワークの意義	1	2	ケアサービスの特徴と意義について解説し考察する  健康観、主体的・能動的生活を解説し、それを支援するためには何が必要かを考察する。 ICF策定の経緯、概要、意義について解説する。 共感能力の重要性を解説し、グループワークを通して現状の困難事例を挙げ、介護サービスの専門性を発揮するためのチームケアを考察する。
利用者の権利と尊厳	2	1	利用者の尊厳を確保するために、権利擁護の理念および権利擁護に関する諸制度を解説し、成年後見制度についても詳しく説明する。  虐待に関する正しい知識、状況の把握について解説し、虐待防止を具体的に考察できるように展開する。  身体拘束をなくしていく取り組みをあげ、身体拘束のないケアのあり方が考察できるように展開する。
地域生活支援の理解と技術	1	1	生活環境のとらえ方について理解させる。 すべての人を対象とする地域生活支援について説明する。 リスクマネジメントについて考察できるように展開する。
1 合計時間	7	8	

2. 医療および看護を提供する者との連携 (30時間) テキスト3巻

科目の細目	通学 時間	通信 時間	講義と演習の実施方法
医療・看護との連携の必要性の理解と方法	0	3	(自宅学習のみ)
医療機器、医療用具、薬の基礎的理解	8	4	<p>経管栄養方法と経静脈栄養法について具体的に解説する。どのようなことを観察し、留意したらよいかを解説する。</p> <p>薬液吸入、酸素吸入、口腔内吸引、気管内吸引の基礎的知識を解説する。</p> <p>加齢に伴う排泄機能の変化を理解する。</p> <p>ストーマを造設したことに伴う心理的、身体的変化やストーマの種類や装具、発生する問題について解説する。</p> <p>薬の種類と服用方法、副作用とリスク、多剤併用での相互作用について解説する。</p>
リハビリテーション医療の基礎的理解	7	4	<p>リハビリテーションの基本的な考え方や総合的サービス体系について解説する。</p> <p>リハビリテーション医療の過程ごとの特徴や意味を解説する。</p> <p>リハビリテーションチームを構成する職種とリハビリテーションの過程で行われるチームアプローチや、リハビリテーション関連職種について解説し、他職種との連携の重要性やリハビリテーションチームの一員としての介護員の役割を理解させる。</p> <p>介護予防の重要性を説き廃用症候群にならないための適切な対応ができるよう考察する。</p>
ターミナルケアへの対応	0	4	(自宅学習のみ)
2 合計時間	15	15	

3. 介護における社会福祉援助技術(15時間) テキスト2巻

科目の細目	通学 時間	通信 時間	講義と演習の実施方法
ソーシャルワークの基本的理解	1	1	<p>ケースワークが展開される場所・場面について解説し、ケースワークにおける援助関係の重要性などについて考察する。</p> <p>グループワークが適用される場、定義を解説し、具体的な事例を通し、留意点やコミュニケーションスキルについて考察する。</p> <p>コミュニティーワークの定義や適用される地域や場について解説し、具体的な事例を通し、地域における連携、協働の方法について考察する。</p>
相談援助とケアワークの基礎実践技術の習得	1	2	<p>介護員が行う相談援助について解説する</p> <p>家族を支援する際のポイントを解説する。</p>
チームケアとチームワーク	0	2	(自宅学習のみ)
地域に根ざした包括的ケアの基本的理解	2	2	<p>身近な存在となる近隣住民からの協力を得るための留意点と近隣住民に期待される役割について解説し、福祉専門職の立場から、近隣への依頼と調整について考察する。</p> <p>介護保険法改正により地域包括支援センターが位置づけられたことを認識し、地域生活支援の方法、今後の動向について解説し、具体的に考察する。</p>
困難事例への対応に関する事例を通じた理解	4	0	<p>サービスを拒否するクライアントへの働きかけについて解説し、クライアントの抵抗を認識する方法、抵抗しなくても済む方法を考察する。</p> <p>「無力」に陥っているクライアントの働きかけについて解説し、実践モデルを用いてクライアントの援助を考察する。</p> <p>設定された課題を遂行するあるいは解決する形式のロールプレイを行う。</p>
3合計時間	8	7	
総合計時間(1～3)	30	30	